

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表平9-506017

(43) 公表日 平成9年(1997)6月17日

(51) Int.Cl.*	識別記号	庁内整理番号	F I		
A 6 1 B	5/0408	0277-2J	A 6 1 B	5/04	3 0 0 J
	5/0402	7507-4C		17/39	
	5/0478	0277-2J		5/04	3 1 0 M
	5/0492				
	17/39				
審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 31 頁)					
(21) 出願番号	特願平7-515799				
(86) (22) 出願日	平成6年(1994)12月1日				
(85) 翻訳文提出日	平成8年(1996)5月31日				
(86) 国際出願番号	PCT/US94/13932				
(87) 国際公開番号	WO95/15115				
(87) 国際公開日	平成7年(1995)6月8日				
(31) 優先権主張番号	08/161, 920				
(32) 優先日	1993年12月3日				
(33) 優先権主張国	米国 (US)				
(81) 指定国	EP (AT, BE, CH, DE, DK, ES, FR, GB, GR, IE, IT, LU, M C, NL, PT, SE), AU, CA, JP				
(71) 出願人	アビートル ボアツ アメリカ合衆国 53217 ウィスコンシン 州, ミルウォーキー, ノース アードモア アベニュー 4968				
(72) 発明者	アビートル ボアツ アメリカ合衆国 53217 ウィスコンシン 州, ミルウォーキー, ノース アードモア アベニュー 4968				
(74) 代理人	弁理士 浅村 皓 (外3名)				

(54) 【発明の名称】 心房マッピングおよび切除用のカテーテル装置

(57) 【要約】

心臓の右心房内に直線状の障害部を作り出すための記録及び切除用のカテーテル装置が開示され、この装置は一列の筒罩に制御される電極 (143) と、弓形の末端作動カテーテル部分とを含み、該カテーテルは簡単に展開されて、パルスを記録しマッピングするように右心房の内面と接触し、その後は簡単に接触維持され、これにより作動カテーテル部分に沿って連続的に離隔されたマッピング及び切除用の電極装置 (143) の列から直線状の障害部を作り出すことができる。

